



特定非営利活動法人

スペシャルオリンピックス日本・愛媛

事務局／〒790-0967 松山市拓川町3番44号

TEL／089-941-5630

No.27

2019年10月15日発行

未来につながるSOの活動を！



熱中症に関するニュースが、連日のように報道された今年の夏。

その耐えがたい酷暑もやっと峠を越え、スポーツの秋を迎えました。

アスリートの皆さんは日頃トレーニングを重ね、技を鍛えていますか？最近の活動を報告すると、9月8日（日）、どてかぼちゃカーニバル（東温市）に参加し、少し大きめのテントで地域の人たちにスペシャルオリンピックスのことを広めました。

9月15日（日）には、陸上競技コーチクリニックを新居浜特別支援学校で開催。

またこのところ運営委員会では、10月6日（日）の第3回SON・愛媛バドミントン競技会、および10月27日（日）に開催される第5回SON中国・四国ブロック競泳競技会の実施に向けて、念入りな準備作業を続けています。バドミントンのエントリーは愛媛と岡山のみですが、競技・一般ボランティアは総勢70名を予定で、生活協同組合コープえひめの2019年度福祉活動基金助成金補助金をいただき、開催する予定。競泳競技会の方は、中四国すべての地区からエントリーがあり、アスリート122名、コーチ44名が参加することになっており、三浦愛基金、松山水泳協会からの補助金を得て開催の予定です。運営は県水連、松山水泳協会に委託し、ボランティアの協力を得て取り組みたいと思います。その活躍ぶりは次のニュースレターでたっぷりお届けしたいと思います。乞うご期待！

ところでスポーツといえば、いまラグビーが熱い。池井戸潤原作『ノーサイド・ゲーム』（ダイヤモンド社）が刊行され、テレビ化もされました。この本を読み、日曜日の夜にドラマを見続けた方もいることでしょう。私もその一人でした。この作品は、ラグビーの日本代表だった彼も登場し話題になりました。「いま世の中は理不尽なことがまかり通っている。だからこそ、ラグビーというスポーツが、ノーサイドの精神が必要なんじゃないか。」最終回で主人公が語った精神とは何でしょうか？2015年の前回イングランド大会で日本が南アフリカ戦で34-32で勝利し、金星をあげました。フェアに全力で体をぶつけあった後にノーサイド（試合終了）の笛がなる。そこでお互いの健闘を讃えあう。いい光景です。

周知のように、いまラグビーのワールドカップ日本大会が開催中。日本は優勝候補の一角に挙げられていた強豪アイルランド、そしてサモアを破り3勝目。それを見た国民は、かなり興奮していたように思います。しかし選手は、試合後のインタビューで「やるべきことをやれば勝てる。」と冷静そのもの。

ポジションやチーム構成にみられるように多様さこそラグビーの本質です。SOの関係者の中にもこのスポーツの経験者がいて、地域で子どもたちにタグラグビーの指導をしていることを知っています。

私たち理事・監事・事務局のメンバーも、お互いの持ち味を発揮しあいながら、ファミリー、アスリートコーチとともに、SOの活動をさらに活発にさせていきましょう。ご協力いただいている個人、団体、企業の皆様、今後ともよろしくお願いします。

【 理事長 山本万喜雄 】



2019年 SON・愛媛EKSデー 「ユニファイドスポーツ・フライングディスク交流会」



7月14日（日）バリクリーン（今治クリーンセンター）にて、2019年のユニファイドスポーツデー「フライングディスク」に挑戦しました！

フライングディスク競技は、障がいの種類・年齢・性別など関係なく、誰でも誰とでも一緒に楽しめるスポーツです。障がい者フライングディスクで行われている競技種目は、「ディスタンス」と「アキュラシー」の2種目あります。ディスタンスは3回投げてどれだけ遠くに投げられるか競う種目、アキュラシーは標的の輪をめがけ、10回連続投げて通過した回数を競う種目です。

愛媛県障がい者フライングディスク協会の方々のご協力により、SON・愛媛のアスリート・ファミリー・コーチ・ボランティア、みんなでフライングディスクを楽しく体験しました。ありがとうございました。

【事務局】



～参加者の感想から～

・ フリスビーでの競技をするのは今日が初めてだった。一度練習をするだけで少しくまきました。

【アスリート 渡部 翔太さん】

・ 一つ入りました。なげるのがおもしろかったです。また遊びたいです。

【アスリート 橋本 舞さん】

・ 初めてフライングディスクを経験しましたが、親子共々楽しく参加できました。機会があれば家族で楽しみたいと思います。

【ファミリー】

・ 簡単だと思って見学していたのですが、実際にやってみてとても難しいスポーツだと実感しました。回数を重ねて練習するともっとうまくなるかな～?楽しかったです。

【コーチ】

・ 今日は、親子での参加でした。2人で投げさせていただいて思うようにできない経験を母がしました。また、機会があればと思います。ありがとうございました。

【ファミリー】



※「ディスタンス」競技の練習の様子です。

～愛媛県障がい者フライングディスク協会の皆さまの感想から～

- ・お話を頂いてから準備に苦労してきましたが終日楽しく会が出来てホッとしています。 【 羽藤さん 】
- ・充実した時間でした。心が深呼吸する時間を共有させていただいたことを感謝いたします。【 花原さん 】
- ・アスリートのみなさん、ファミリーの方も一緒に楽しんでいただけて大変うれしかったです。【星加さん】
- ・皆さん、とても楽しく参加してもらい良かったです。また、次回しましょう!! 【 近藤さん 】
- ・今日は、ありがとうございました。また、フライングディスクを楽しんでください。 【 大原さん 】



※「アキュラシー」競技の練習の様子です。

今治市クリーンセンター『バリクリーン』を見学しました！

ユニファイドスポーツ・フライングディスク交流会のあと、会場のバリクリーンの施設をみんなで見学をしました。

バリクリーンは、最先端の処理技術によりゴミを処理するだけでなく、ゴミの資源回収やゴミ焼却熱を利用した発電など、循環型の施設です。

今回は、ゴミ処理工程の見学コースをみんなで周りながら学習しました。



SON・広島競泳競技会に参加しました！

6月30日（日）SON・広島競泳競技会に参加しました。

今回で3回目の参加で村上・山内に加え星加が初参加しました。

3名のアスリートは自己申告タイムを更新頑張ってきました。

今年のリレーはコーチの泳力に頼らずパートナーの真太君(中2)を加えアスリート達も頑張りました。

～参加者の感想です！～

・太陽の光の中とても気持ちよく泳ぎました。びんごのプールは大好きです。みんなで泳ぐリレーも楽しかったです。

【アスリート 瑛一さん】

・普段見せない顔を見せてもらい応援側もテンションが上がります。

SON・広島スタッフの配慮が毎年アスリートのやる気と充実感を掻き立て下さり又来年もという気になります。お世話下さる黒川コーチファミリー宜しくお願いします

【ファミリー】

・初めての水泳大会でした。緊張しましたが、25mバタフライ1位、25m自由形クロール2位獲れて嬉しかったです!!

リレーでは惜しくも2位でしたが、「チームまちゅり」の団結力で勝ち取りました。楽しい大会でした。

【アスリート 成一郎さん】

・今回、息子にとっては初めての大会でしたが、コーチの指導のもと、精一杯頑張れたと思います。見に行けなかったのが残念ですが、皆さんのおかげで良い経験ができて、本当に良かったと思います。

ありがとうございました。😊

【ファミリー】

・緊張しましたが、いろんな人と競泳できて楽しかったです。

【アスリート 康平さん】

・アスリート達は、緊張しながらもそれぞれのベストをつくして素晴らしかったです。

お世話くださった地元のボランティアのみなさん、とても手際良く気持ちよく競泳できました。車を運転し、終始付添ってくださったコーチにも感謝でいっぱいです。

【ファミリー】

結 果

村上 瑛一	25m自由形	20:92	金メダル
"	25m平泳ぎ	29:84	銀メダル
山内 康平	25m平泳ぎ	25:03	銀メダル
"	50m平泳ぎ	51:57	銀メダル
星加成一郎	25mバタフライ	43:63	金メダル
"	25m自由形	27:50	銀メダル
村上瑛一・星加成一郎・黒川真太(P)・山内康平			
100mリレー		1:32:16	2位



チャリティー募金に参加しました!!

8月25日(日)ザ・ビッグ今治ワールドプラザ店で24時間テレビ、「愛は地球を救う」チャリティー募金に参加させていただきました。「チャリティー募金にご協力よろしくお願ひしませーす!」

大きな声で呼びかけ、たくさんの方にご協力を頂きました。ありがとうございました。アスリートも自分のお給料の中から募金に協力しました。

今治ランチの皆さんは、地域で行われるボランティア活動に積極的に参加しています。今回もお疲れ様でした!【事務局】



第5回障がい者フライングディスク大会に参加しました!!

フライングディスク協会よりスペシャルオリンピックス日本・愛媛に第5回障がい者フライングディスク大会のご案内を頂きました。

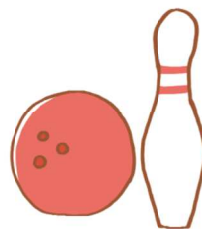
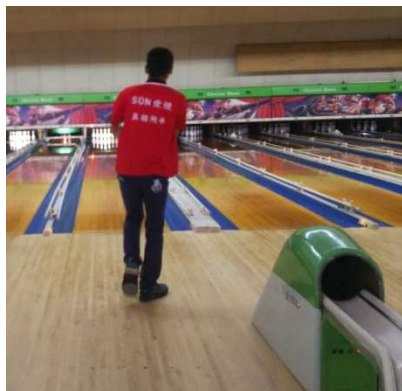
9月23日(月祝)の大会に今治ランチ8名、西条ランチ4名で参加しました。

前回行われたユニファイドスポーツで、体験したアスリートから「参加したい!」とやる気を出してくれました。



通常プログラムの様子

今治ランチでは、月に2回のボウリングプログラムと毎週木曜日は放課後ボウリング、金曜日はフライングディスクの練習を行なっています。9月16日(月祝)福岡ボウリング競技会に工藤君参加し、金メダル獲得しました。



🌿 コーチクリニックを行ないました!!

千葉から前日来県された渡邊トレーナーのなごやかな自己紹介の後、トラックの名称についてクイズ形式の講義から始まり、体育館へ移動しての実技指導。ストレッチ、ウォーミングアップ、スタートの仕方、コーンを回ってのミニリレーなど、心地よい汗をかけた充実したコーチクリニックでした。

新居浜特別支援学校の先生方には、会場設営ほか大変お世話になりました。ありがとうございました。

【 参加者より 】

・陸上競技経験者が数人であった為、基本的なルールやアスリートに伝えるアイデアを中心に話させていただきました。とても熱心にそして沢山汗をかいて楽しく進める事が出来ました。

これからのプログラムがアスリートにとって益々楽しみになっていただけると嬉しいです。

沢山ありがとうございました。

【 渡邊光春トレーナー (SON・千葉) 】



・楽しみながらトレーニング（練習）する大切さを、あらためて教えていただきました。

スタート練習、中間走練習を体感させていただき、日々の練習にいかしていけたらと思っています。

【 ファミリー 秋山さん 】

・安全第一の大切さを改めて感じました。

その中に一人一人にあったトレーニングを考えていくコーチの役割を忘れないようにしていきたいです。

【 伊藤 直也さん 】





どてかぼちゃカーニバル



どてかぼちゃカーニバルに参加しました!

9月8日(日) 東温市見奈良にあるレスパスシティで「どてかぼちゃカーニバル」が開催されました。レスパスシティとはショッピングセンター「クールス・モール」や「坊ちゃん劇場」「天然温泉利楽」大型産直市「あさつゆマルシェ」等が一か所にまとまった複合レジャー施設です。

どてかぼちゃカーニバルは、「日本で最初のどてかぼちゃコンテスト」として歴史を積み重ねて35周年を迎えました。今後ともSON・愛媛の啓発活動が続けて行きたいと思います。

【 松山・東温ランチ長 末松茂さん 】



▲今年は、大きいテントを使用してみました。



▲余剰品販売前の準備



▲余剰品販売の様子



▲どてかぼちゃ出品の様子(昨年より50点多い521点)



当日はとても蒸し暑く、立っているだけで汗がでる真夏日でした。ファミリー・アスリートの皆さん、本当にお疲れ様でした。

どてかぼちゃの重さを競うコンテストや、いろいろなイベントやブースが盛りだくさん! いっぱいお買い物も楽しくできました。

ありがとうございました。

【 参加者より 】

スペシャルオリンピックスの活動参加について

SON・愛媛は、皆様のご寄付や企業協賛によって支えられている非営利組織です。

他地区で開催される競技会・全国大会への参加、中国・四国ブロック競技会の開催、ボランティアの育成のほか、アスリートの様々なチャレンジを支援するための研修などを実施しています。ひとりでも多くの知的障がいのある人たちが活動に参加することで、一人ひとりが輝けるよう、皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

寄付・協賛のお願い

現在、スペシャルオリンピックス日本の活動には、全国47都道府県で7,827人のアスリート（活動に参加する知的障がいのある人）が参加しています。（2015年度末）しかし、現在日本で生活している約70万人の知的障がいのある人たち（厚生労働省発表の療育手帳発給数《2006年発表》を参照）の内、活動に参加していただいているのはわずか1%の方々だけです。

スペシャルオリンピックス日本では、1人でも多くの人たちに活動へ参加していただくことで、知的障がいのある人たちがスポーツを楽しみ、心身の健康を増進すると共に、共に暮らす地域の人たちと障がいや性別、年齢などをこえた友情の輪が広がることを願っています。

スペシャルオリンピックス日本の活動は、多くの企業・団体・個人の皆さまのご支援、ご協力により運営されています。皆様のご都合に応じお気持ちに沿った温かいご支援をお待ちしております。



SON・愛媛では、賛助会員（個人会員と企業・団体会員）さんを募集しております。



個人会員の方・・・年間一口3,000円

企業・団体会員の方々・・・年間一口10,000円から

企業・団体の方々につきましては、SON・愛媛の広報誌や競技大会冊子等への広告掲載やイベント・行事での企業・団体のPR活動などもおこなえます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

自分のスタイルで、ボランティアをしてみませんか？

スペシャルオリンピックス活動に参加するボランティアの数は、世界170か国以上で100万人超。日本では47都道府県で11,286人が参加し、地域の活動を支えています。（2015年度末）



一緒にからだを動かしたい!アスリートと一緒に楽しみたい!

- ・アスリートと一緒にスポーツの練習をするパートナー
- ・参加してみたい競技、得意な競技のコーチ

※ボランティアに参加するにあたり、競技経験は問いません。



イベントに参加したい!

- ・チャリティーイベントのサポート
- ・アスリートの競技補助等



平日にボランティアしたい!

- ・事務局のお手伝い
- ・資料の発送作業等

発行 NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・愛媛
〒790-0967 松山市拓川町3番地44号 日野学園内
TEL・FAX 089-941-5630 メールアドレス: ehime@son.or.jp
SON愛媛 HP: <http://www.son-e.com>

※ このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス四国株式会社様にご協力いただいております。